

## 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		施工管理が優れている。	施工管理がやや優れている。	他の事項に該当しない。	施工管理がやや不備である。	施工管理が不備である。
2 施 工 状 況	I 施工管理	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 1. 契約約款第18条第1項第1号から5号に基づく設計図書の照査を行い、施行がなされている。 <input type="checkbox"/> 2. 施工計画書と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 3. 工事材料の資料の整理及び確認がなされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> 4. 品質確保のための対策など施工に関する独自の工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> 5. 見本または工事記録写真等の整理に工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> 6. 立会確認の手続きが事前になされている。 <input type="checkbox"/> 7. 工事記録の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> 8. リサイクルへの取り組みが適切になされている。 <input type="checkbox"/> 9. 建退共の証紙が適切に配布され管理されている。 <input type="checkbox"/> 10. 作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。 <input type="checkbox"/> 11. 計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出している。 <input type="checkbox"/> 12. 施工体制台帳、施行体系図が整備されている。 <input type="checkbox"/> 13. 施工計画書と現場の施工体制が一致している。 <input type="checkbox"/> 14. 品質証明体制が確立され、有効に機能している。 <input type="checkbox"/> 15. 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> 16. 工事の関係書類及び資料整理が良い。 <input type="checkbox"/> 17. 社内の管理基準等が作成され管理している。 <input type="checkbox"/> 18. その他(理由: )				<input type="checkbox"/> 1. 設計図書と適合しない箇所があり、文書により修補指示を行った。  <input type="checkbox"/> 2. 契約図書に基づく施工上の義務につき、検査員から文書により指示を行った。
	評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・該当項目が90%以上 .....a</li> <li>・該当項目が80%～89%.....b</li> <li>・該当項目が60%～79%.....c</li> <li>・該当項目が60%未満.....d</li> </ul>				
		①「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。				

## 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		<input type="checkbox"/> 出来形が測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね80%程度以内であることを、下記の評価対象項目によりa～cの評価を行う。 ※ばらつきの判断は別紙-4参照		<input type="checkbox"/> 1.出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。		
3 出来形 及び 出来 ばえ	I 出来形	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 1. 出来形管理図及び出来形管理表に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 2. 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真での確に判断できる。 <input type="checkbox"/> 3. 自社の管理基準を設定し、管理している。 <input type="checkbox"/> 4. 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 5. その他(理由: _____)			<input type="checkbox"/> 1. 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当があれば…d	<input type="checkbox"/> 1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。  上記該当があれば…e
	評価	該当項目4項目以上……………a 該当項目2項目以上……………b 該当項目2項目未満……………c				
	評価	① 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状寸法である。 ② 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づく形状寸法を確保する管理体系である。				
	細別	a	b	c	d	e
	出来形管理が適切である。	出来形管理がほぼ適切である。	他の項目に該当しない。	出来形管理がやや不備である。	出来形管理が不備である。	
I 出来形 機械設備工事・電気設備工事等 上記欄により評価できない場合は当該欄で評価	I 出来形	「確認事項」 <input type="checkbox"/> 1. 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 2. 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真での確に判断できる。 <input type="checkbox"/> 3. 自社の管理基準を設定し、管理している。 <input type="checkbox"/> 4. 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 5. 製品の形状、寸法の設計値に対する実測値が許容範囲であり、満足している。 <input type="checkbox"/> 6. 製品の性能、機能において、実測値が設計値以上となっており、満足している。 <input type="checkbox"/> 7. その他(理由: _____)			<input type="checkbox"/> 1. 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当があれば…d	<input type="checkbox"/> 1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。  上記該当があれば…e
	評価	・該当項目が90%以上 ……………a ・該当項目が80%～89%……………b ・該当項目が60%～79%……………c ・該当項目が60%未満……………d				
	評価	①「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。				
	細別					

## 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。【関連図書、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】※ばらつきの判断は別紙-4参照。		品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
3	II 品質  コンクリート構造物 工事	<p>「評価対象項目」</p> <input type="checkbox"/> 1. 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリート規格(強度・W/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> 2. コンクリート打設時の必要な供試体を採用し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 3. コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4. 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種、養生方法等、適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> 5. 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されている。 <input type="checkbox"/> 6. 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> 7. 鉄筋の引っ張り強度・ばげ強度が試験値で確認できる。 <input type="checkbox"/> 8. コンクリート打設強度・曲げ強度が試験値で確認できる。 <input type="checkbox"/> 9. 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10. 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 11. スペーサーの材質が適正で、品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> 12. スペーサーを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。			<input type="checkbox"/> 1. 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当があれば…d	<input type="checkbox"/> 1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。  上記該当があれば…e
		<p>・試験結果の打点等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。                      ・ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a                      ・ばらつきが少なく、該当項目が60%～79%……………b                      ・ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c</p> <input type="checkbox"/> 13. クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処理を行っている。 上記該当があれば……………c				
	評価	<p>①「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。                      ③評価値(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目                      ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はC評価とする。</p>				

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。【関連図書、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満たせず品質が劣る。	
3 出 来 形 及 び 出 来 ば え	II 品質 土工事 (切土、盛土、築防堤)	「評価対象項目」			1. 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当があれば…d	1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。  上記該当があれば…e
		<input type="checkbox"/> 1. 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> 2. 段切り等が施工前に適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 3. 置き換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工している。 <input type="checkbox"/> 4. 締固めを適切な条件で施工している。 <input type="checkbox"/> 5. 筋芝または種子吹付等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 6. 構造物周辺の締固め等の処理を適正に行っている。 <input type="checkbox"/> 7. 土羽土の土質が適正である。 <input type="checkbox"/> 8. CBR試験等を行っている。4				
	評価	<input type="checkbox"/> 9. 法面に有害なクラックや損傷部がない。 ※試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ・ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ・ばらつきが少なく、該当項目が60%～79%……………b ・ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c				
	細別	a	b	c	d	e
	II 品質 護岸・根固・水制工事	品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。【関連図書、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。			1. 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当があれば…d	1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。  上記該当があれば…e
		[確認事項] <input type="checkbox"/> 1. 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 2. 裏込材、胴込コンクリートの充てんまたは締固めが十分で、空隙が生じていない <input type="checkbox"/> 3. 緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等で、材料のかみ合わせまたは連結が適切で、裏込材の吸い出しの恐れがない。 <input type="checkbox"/> 4. 護岸工の端部や曲線部の処理・強度・水密性が適切である。 <input type="checkbox"/> 5. 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が適切である。 <input type="checkbox"/> 6. 植生工で、植生の種類、品質、配合、施工後の養生が適切である。 <input type="checkbox"/> 7. 根固工、水制工、沈床工、捨石工等で、材料の連結またはかみ合わせが適切である。				
評価	・試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ・ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ・ばらつきが少なく、該当項目が60%～79%……………b ・ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c <input type="checkbox"/> 8. コンクリートブロック張等にクラックがある場合、進行性または有害なクラックはなく、発生したクラックには適切な処置を行っている。 上記該当があれば……………c					

## 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。【関連図書、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。		品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
3 出 来 形 及 び 出 来 ば え	II 品質  鋼橋工事 (RC床版工事はコンクリート構造物に準じる)	<p>「評価対象項目」 [工場製作関係]</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 鋼材の員数照合がミルシート等(現場照合を含む)で確認されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合も含む)</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 素地調整の場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 塗料の空缶処理が、写真等で確実に空であることが確認できる。</p> <p>[架設関係]</p> <p><input type="checkbox"/> 6. ボルトの締付確認が実施され、適切に記録が保管されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. ボルトの締め付け機、測定機器のキャリブレーションを実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 支承の据付で、コンクリート面のチップング及びモルタル付着が確認でき、仕上げ面に水切り勾配がついている。</p>		品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<p><input type="checkbox"/> 1. 監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当があれば…d</p>	<p><input type="checkbox"/> 1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば…e</p>
		<p>・試験結果の打点等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。</p> <p>・ばらつきが少なく、該当項目が6項目以上……………a</p> <p>・ばらつきが少なく、該当項目が5項目……………b</p> <p>・ばらつきが少なく、該当項目が4項目以下……………c</p>				
	評価					

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。【関連図書、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。		品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
3 出 来 形 及 び 出 来 ば え	II 品質  砂防構造物工事及び地すべり防止工事(集水井戸工事を含む。)	<p>「評価対象項目」 [共通]</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリート規格(強度・W/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種、養生方法等、適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 地山との取り合わせが適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 鉄筋または鋼材の規格がミルシートで確認できる。</p> <p>[砂防構造物工事に適用]</p> <p><input type="checkbox"/> 8. コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 施工基面が平滑に仕上げられている。。</p> <p><input type="checkbox"/> 11. アンカーが設計図書どおり施工してあることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 12. ボルトの締付確認が実施され、適切に記録が保管されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 13. ボルトの締付機、測定機器のキャリブレーションを実施している。</p> <p>[地すべり対策工事(抑止杭・集水井戸工事を含む)]</p> <p><input type="checkbox"/> 14. アンカーが設計書どおり施工してあることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 15. ライナプレートの組み立てにあたり、偏心とゆがみに配慮し、施工を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 16. ライナプレートと地山との隙間が少なくなるように施工を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 17. 集・排水ボーリング工の方向、角度が適正となるように施工上の配慮がなされている。</p>			<p><input type="checkbox"/> 1. 監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当があれば…d</p>	<p><input type="checkbox"/> 1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば…e</p>
	評価	<p>・試験結果の打点等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。</p> <p>・ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a</p> <p>・ばらつきが少なく、該当項目が60%～79%……………b</p> <p>・ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c</p>				
		<p>[共通]</p> <p><input type="checkbox"/> 18. クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処理を行っている。</p> <p>上記該当があれば……………c</p>				

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法]OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。【関連図書、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満たせず品質が劣る。	
3 出 来 形 及 び 出 来 ば え	II 品質 舗装工事	「評価対象項目」 [路床・路盤工関係] <input type="checkbox"/> 1. 施工に先立ち、CBR値を測定し、適正な舗装設計の基礎資料収集を行っている。 <input type="checkbox"/> 2. 路床・路盤工のプルフローリングを行っている。 [アスファルト舗装工関係] <input type="checkbox"/> 3. アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。 <input type="checkbox"/> 4. 舗装工の施工に先立って、上層路盤面の浮き石など有害物を除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5. 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> 6. 舗設後、直ちに供用する必要のある現場で、交通解放を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 7. 舗装の各層の継ぎ目が仕様書に定められた数値以上ずらしている。 <input type="checkbox"/> 8. 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9. 目地の処理が仕様書に定められたとおりであることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10. 気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業(締固め等)の配慮が行われている。 [コンクリート舗装工関係] <input type="checkbox"/> 11. 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリート規格(強度・W/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> 12. コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 13. コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 14. 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法、養生方法等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 15. チェアー、ダイバー等の保管管理が適正であることが確認できる。			<input type="checkbox"/> 1. 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当があれば…d	<input type="checkbox"/> 1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。  上記該当があれば…e
		・試験結果の打点等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ・ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ・ばらつきが少なく、該当項目が60%～79%……………b ・ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c				
評価						

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法]OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。【関連図書、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。		品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
3	II 品質 改良・舗装工事	「評価対象項目」 [共通] <input type="checkbox"/> 1. 施工基面が平滑に仕上げられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2. 使用する材料の規格がミルシート等で確認できる。 [土工・路盤関係] <input type="checkbox"/> 3. 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4. 置き換えのための、掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5. 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6. 路床・路盤工の密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7. 路床及び路盤工のブルーフローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8. 路盤工の施工に先立って、路床面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9. 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っている。 <input type="checkbox"/> 10. 盛土及び路盤工において、設計図書に定められた一層の仕上りの厚さを満足し、各層毎に締固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 11. 補強盛土工等の施工について、設計図書に定められたとおり施工していることが確認できる。 [コンクリート関係] <input type="checkbox"/> 12. コンクリート配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度、、水セメント比、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> 13. コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 14. 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 15. 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固め方法及び養生方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) [芝・側溝等・付帯構造物等関係] <input type="checkbox"/> 16. 芝又は種子吹付等を適切に施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 17. 法面にクラックや損傷部がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 18. 側溝等にクラックや欠損がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 19. 側溝等の施工(設置)位置・方向が適正で、蓋設置においてはガタツキが無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 20. 側溝等底部の凹凸や蛇行がなく施工がされており、側溝の接続と目地が適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 21. 付帯構造物等の施工について、設計図書の定めのとおり施工にしていることが確認できる。 [アスファルト舗装関係] <input type="checkbox"/> 22. アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。 <input type="checkbox"/> 23. 舗装工の施工に先立って、上層路盤面の浮き石など有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 24. 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> 25. 舗設後、直ちに供用する必要がある現場で、交通解放を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 26. 舗装の各層の継ぎ目が設計図書に定められた数値以上ずらしている。 <input type="checkbox"/> 27. 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 28. 目地の処理が仕様書に定められたとおりであることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 29. 気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業(締固め等)の配慮が行われている。			<input type="checkbox"/> 1. 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当があれば…d	<input type="checkbox"/> 1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。  上記該当があれば…e
	評価	・試験結果の打点等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ・ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ・ばらつきが少なく、該当項目が60%～79%……………b ・ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c				



### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法]OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。【関連図書、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。		品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満たせず品質が劣る。
3 出 来 形 及 び 出 来 ば え	II 品質  法面工事	<p>「評価対象項目」 [共通]</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 施工基面が平滑に仕上げられている。</p> <p>[種子吹付工、客土吹付工、厚層基材吹付工関係]</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 土壌試験を実施し、施工に反映している。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. ネット等の重ね幅が10cm以上確保されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 吹付け厚さが均等である。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 吹付け厚さによって、必要な場合2層に分けて行っているのが確認できる。</p> <p>[コンクリート又はモルタル吹付工関係]</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 金網等の重ね幅が10cm以上確保されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 吹付け厚さが均等である。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 跳ね返り材料が適切に処理されている。</p> <p>[現場打法砕工関係]</p> <p><input type="checkbox"/> 10. アンカーの施工長さが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 現場養生が適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 枠内に空隙がないことが確認できる。 層間にはく離がないことが確認できる</p> <p><input type="checkbox"/> 11. コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法、養生方法等を適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 13. チェアー、ダイバー等の保管管理が適正であることが確認できる。</p>			<p><input type="checkbox"/> 1. 監督員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当があれば…d</p>	<p><input type="checkbox"/> 1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば…e</p>
	評価	<p>・試験結果の打点等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。</p> <p>・ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a</p> <p>・ばらつきが少なく、該当項目が60%～79%……………b</p> <p>・ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c</p>				

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法]OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。【関連図書、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。		品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満たせず品質が劣る。
3 出 来 形 及 び 出 来 ば え	II 品質 基礎工事 (地盤改良等を含む。)	「評価対象項目」 [既成杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒等)] <input type="checkbox"/> 1. 杭に損傷及び補修痕がない。 <input type="checkbox"/> 2. 杭の打ち止め管理方法または場所の打ち杭の施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> 3. 水平度、安全度、鉛直度等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 4. 溶接の品質管理に関して使用書に定められ事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> 5. 場所打杭についてトレミー管をコンクリート内に2m以上入れて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6. 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度、比重等が適切に管理されている。 <input type="checkbox"/> 7. ライナプレートの組み立てにあたって、偏心と歪みが少なくなるように配慮されている。 <input type="checkbox"/> 8. 裏込材注入の圧力等が施工記録により確認できる。			<input type="checkbox"/> 1. 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当があれば…d	<input type="checkbox"/> 1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。  上記該当があれば…e
		・試験結果の打点等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ・ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ・ばらつきが少なく、該当項目が60%～79%……………b ・ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c				
	評価					

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法]OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。【関連図書、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。		品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
3 出 来 形 及 び 出 来 ば え	II 品質  コンクリート橋工事 (PC(購入桁を含む) 及びRCを対象)	「評価対象項目」 [共通] <input type="checkbox"/> 1. 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリート規格(強度・W/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> 2. コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 3. コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4. 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種、養生方法等、適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> 5. 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されている。 <input type="checkbox"/> 6. 鉄筋または鋼材の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> 7. 鉄筋の引張強度または曲げ強度が試験値で確認できる。 <input type="checkbox"/> 8. コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9. 圧接作業にあたり、作業印の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 10. スペーサーの材質が適正で、品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> 11. スペーサーを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。 <input type="checkbox"/> 12. プレベーム桁のプレフレクション管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 13. 装置(機器)のキャリブレーションが実施されている。 <input type="checkbox"/> 14. 緊張及びグラウト管理が適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 15. プレストレッシング時のコンクリート強度が最大圧縮応力度の1.7倍以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 16. 構造物と同様な養生条件に供試体を用いて圧縮強度の確認を行っている。			<input type="checkbox"/> 1. 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当があれば…d	<input type="checkbox"/> 1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。  上記該当があれば…e
	評価	・試験結果の打点等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ・ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ・ばらつきが少なく、該当項目が60%～79%……………b ・ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c				
		[共通] <input type="checkbox"/> 17 クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処理を行っている。 上記該当があれば……………c				

## 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。【関連図書、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 塗装工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 1. 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合も含む) <input type="checkbox"/> 2. ケレンが入念に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3. 施工時の天候、気温及び湿度等の条件が整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> 4. 塗料を使用前に攪拌し、容器底部に顔料沈殿がしていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5. 塗膜に有害な付着物がない。 <input type="checkbox"/> 6. 塗料の空缶管理が、写真等で確実に確認できる。			<input type="checkbox"/> 1. 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当があれば…d	<input type="checkbox"/> 1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。  上記該当があれば…e
	評価	※試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ・ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ・ばらつきが少なく、該当項目が60%～79%……………b ・ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c				
	細別	a	b	c	d	e
	II 品質 トンネル工事	品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。【関連図書、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。			<input type="checkbox"/> 1. 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当があれば…d	<input type="checkbox"/> 1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。  上記該当があれば…e
	評価	・試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ・ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ・ばらつきが少なく、該当項目が60%～79%……………b ・ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c				

## 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。【関連図書、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満たし、試験基準を満足せず品質が劣る。	
3 出 来 形 及 び 出 来 ば え	II 品質 植栽工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 1. 土壌硬度試験及び土壌試験(PH)を実施誌施工に反映している。 <input type="checkbox"/> 2. 活着管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 3. 樹木等には損傷、はちくずれ等がなく保護養生が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 4. 樹木等の生育に害のあるものは除去されている。 <input type="checkbox"/> 5. 糸刺仗の剪定、整形その他必要なる手入れが行われている。 <input type="checkbox"/> 6. 肥料が直接樹木の根に触れないように均一に施肥されている。			<input type="checkbox"/> 1. 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当があれば…d	<input type="checkbox"/> 1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。  上記該当があれば…e
	評価	※試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ・ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ・ばらつきが少なく、該当項目が60%～79%……………b ・ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c				
	細別	a	b	c	d	e
II 品質 防護柵(網)・標識・区画線等配置工事	II 品質 防護柵(網)・標識・区画線等配置工事	品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。【関連図書、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。			<input type="checkbox"/> 1. 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当があれば…d	<input type="checkbox"/> 1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。  上記該当があれば…e
	評価	・試験結果の打点等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ・ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ・ばらつきが少なく、該当項目が60%～79%……………b ・ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c				
	細別	a	b	c	d	e
	II 品質 防護柵(網)・標識・区画線等配置工事	「確認事項」 <input type="checkbox"/> 1. 防護柵設置要綱、視線誘導標識設置基準、道路標識ハンドブック等の規定に従い適切に施工し、規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 2. ペイント式(常温式)区画線に使用するシンナーの使用料が10%程度以下である。 <input type="checkbox"/> 3. 塗料の空缶管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。			<input type="checkbox"/> 1. 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当があれば…d	<input type="checkbox"/> 1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。  上記該当があれば…e
	評価	・試験結果の打点等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ・ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ・ばらつきが少なく、該当項目が60%～79%……………b ・ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c				

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。【関連図書、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。		品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 造園工事	「評価対象項目」 [共通] <input type="checkbox"/> 1. 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 2. 材料の品質及び形状が設計図書との適合性確認ができ、証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 3. 部品の品質及び形状が設計図書との適合性確認ができ、証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 4. 遊戯施設等の機能と安全性が設計図書等との適合性が確認でき、証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 5. 植物、公園資材等による修景効果向上についての配慮が事前に十分検討され、良好な施工がうかがえる。			<input type="checkbox"/> 1. 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当があれば…d	<input type="checkbox"/> 1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。  上記該当があれば…e
		・試験結果の打点等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ・ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ・ばらつきが少なく、該当項目が60%～79%……………b ・ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c				
		評価				

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。【関連図書、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。		品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
3 出 来 形 及 び 出 来 ば え	II 品質 下水道工事	「評価対象項目」 [共通] <input type="checkbox"/> 1. 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 2. 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 3. 管渠(管布設・矩形渠布設、推進、シールド)工において出来高管理基準を満足しており、目立った屈曲や沈下がない。 <input type="checkbox"/> 4. 管渠に影響を与えるクラックや変形がない。 <input type="checkbox"/> 5. 管渠において漏水箇所がない。 <input type="checkbox"/> 6. 管渠止において止水滑材や接着剤等のはみ出し等がない。 <input type="checkbox"/> 7. 管渠継手部及びマンホール連結部の目地仕上げが良好である。 <input type="checkbox"/> 8. 推進管の裏込め材料が十分充填されている。 <input type="checkbox"/> 9. マンホールにおいて、出来高管理基準を満足し、連結部には止水シール・止水ゴムが適切に使用されている。 <input type="checkbox"/> 10. マンホールにおいて、各部材にはクラック等がなく、漏水がない。 <input type="checkbox"/> 11. マンホールの足掛金物の位置、方向が適正であり、鉄蓋設置においては、ガタツキがなく、仕上がり天端高も適正である。 <input type="checkbox"/> 12. インバートは形状、勾配等が適正で、漏水がない。 <input type="checkbox"/> 13. インバートは、その表面仕上げが適切である。 <input type="checkbox"/> 14. 樹の天端は周辺地盤になじんでおり、土地境界石、その他周辺の復旧仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 15. 樹の取り付け管は、理由のない屈曲や目立った沈下がない。 <input type="checkbox"/> 16. 施設内に土砂、モルタル、材料の断片等がなく、清掃されている。 <input type="checkbox"/> 17. 掘削時の土留め方法や、推進時の掘進方法による、周辺地盤への影響が見られない。 <input type="checkbox"/> 18. 埋戻において、締め固めが適切な方法で施工されており、工事終了後の沈下が見られない。 <input type="checkbox"/> 19. 舗装復旧において、その施工が仕様書の規定に従って実施されており、既設舗装との段差がなく、また舗装切断痕が残っていない等、仕上がり状態が良い。			<input type="checkbox"/> 1. 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当があれば…d	<input type="checkbox"/> 1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。  上記該当があれば…e
		・試験結果の打点等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ・ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ・ばらつきが少なく、該当項目が60%～79%……………b ・ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c				
	評価	[共通] <input type="checkbox"/> 20. クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処理を行っている。 上記該当があれば……………c				

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法]OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である。
3 出 来 形 及 び 出 来 ば え	II 品質 機械設備工事 電気設備工事	「評価対象項目」 [共通] <input type="checkbox"/> 1. 品質管理方法が明確で、品質確保に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 2. 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> 3. 施工図・施工計画が適切に作成され、関連工事と調整がなされている。 <input type="checkbox"/> 4. 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 5. 品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 6. 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 7. 各種試験または試運転等の記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 8. その他(理由: )			<input type="checkbox"/> 1. 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当があれば…d	<input type="checkbox"/> 1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。  上記該当があれば…e
	評価	・該当項目が90%以上……………a ・該当項目が80%～89%……………b ・該当項目が60%～79%……………c ・該当項目が59%以下……………d				
		<input type="checkbox"/> [共通] 20. クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処理を行っている。 上記該当があれば……………c				



### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。【関連図書、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。		品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
3 出 来 形 及 び 出 来 ば え	II 品質 維持修繕工事	「評価対象項目」 [共通]			<input type="checkbox"/> 1. 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当があれば…d	<input type="checkbox"/> 1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。  上記該当があれば…e
		<input type="checkbox"/> 1. 理由: <input type="checkbox"/> 2. 理由: <input type="checkbox"/> 3. 理由: <input type="checkbox"/> 4. 理由: <input type="checkbox"/> 5. 理由: <input type="checkbox"/> 6. 理由:				
		・試験結果の打点等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ・ばらつきが少なく、該当項目が4項目以上……………a ・ばらつきが少なく、該当項目が3項目……………b ・ばらつきが少なく、該当項目が1項目以下……………c				
		評価				

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法]OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。【関連図書、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満たせず品質が劣る。	
3 出 来 形 及 び 出 来 ば え	II 品質 コンクリート二次製品水路工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 1. 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 2. 法面のとおりがよい。 <input type="checkbox"/> 3. 仕様書等で示す条件により締固めが実施されている。 <input type="checkbox"/> 4. 護岸等の根入レセプトが図面どおり実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5. 地盤面、基盤面に不陸が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6. コンクリート構造物にきめ細やかな施工がうかがえる。 <input type="checkbox"/> 7. 二次製品の吊り込み、据付けの際に十分な注意を払っていることが確認できる。			<input type="checkbox"/> 1. 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当があれば…d	<input type="checkbox"/> 1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。  上記該当があれば…e
	評価	※試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ・ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ・ばらつきが少なく、該当項目が60%～79%……………b ・ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c <input type="checkbox"/> 8. クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処理を行っている。 上記該当があれば……………c				
	細別	a	b	c	d	e
	II 品質 暗渠排水工事	品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。【関連図書、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。			<input type="checkbox"/> 1. 監督員が文書で改善指示を行った。  上記該当があれば…d	<input type="checkbox"/> 1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。  上記該当があれば…e
	評価	・試験結果の打点等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ・ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ・ばらつきが少なく、該当項目が60%～79%……………b ・ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c				

## 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] OKであれば「○」を、OKでない場合は入力しない。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		出来形の形状寸法及び機材(部材)の設置状態が良好で、下記の4項目全てに該当するもの。	出来形の形状寸法及び機材(部材)の設置状態が良好で、下記の2項目以上に該当するもの。	出来形の形状寸法及び機材(部材)の設置状態が良好で、a及びbに該当しないもの。	1. 監督員が文書で改善指示を行った。	1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形 建築工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 1. 設計書に基づく出来形が確認できる。 <input type="checkbox"/> 2. 出来形管理に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 3. 管理目標値を設定して管理している。 <input type="checkbox"/> 4. 不可視部分の出来形の写真管理が的確である。				
	評価					
	II 品質 建築工事	a	b	c	d	e
	評価	[確認事項] (施工管理) <input type="checkbox"/> 1. 品質管理報告が明確で品質確保に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 2. 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> 3. 施工図・施工計画が適切に作成され寒冷工事との調整がなれている。 (躯体工事) <input type="checkbox"/> 4. 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 5. 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 6. 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 7. 不可視部分の写真記録が適切である。 (仕上工事) <input type="checkbox"/> 8. 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 9. 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 10. 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。  施工管理と該当工事の評価対象項目の合計のうち 8項目以上が該当……………a 5項目以上が該当……………b 2項目以上が該当……………c 1項目以下 ………………d				<input type="checkbox"/> 1. 品質管理項目が不十分で要求品質の確保が不明確である。 <input type="checkbox"/> 2. 耐久性に影響する不良部分の補修がなされていない。 <input type="checkbox"/> 3. 部位に不適切な材料を使用した。 <input type="checkbox"/> 4. 品質管理が不良で検査員による修補の支持を行った。  以上に該当項目があれば………d  <input type="checkbox"/> 5. 契約約款第17条第2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。  5に該当項目があれば………e

## 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] OKであれば「○」を、OKでない場合は入力しない。

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
		出来形の形状寸法及び機材(部材)の設置状態が良好で、下記の4項目全てに該当するもの。	出来形の形状寸法及び機材(部材)の設置状態が良好で、下記の2項目以上に該当するもの。	出来形の形状寸法及び機材(部材)の設置状態が良好で、a及びbに該当しないもの。	1. 監督員が文書で改善指示を行った。	1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。	
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形 電気工事 通信工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 1. 設計書に基づく出来形が確認できる。 <input type="checkbox"/> 2. 出来形管理に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 3. 管理目標値を設定して管理している。 <input type="checkbox"/> 4. 不可視部分の出来形の写真管理が的確である。  ※配線・支持材・機器の収まり等について考査する。					
	評価						
	II 品質 電気工事 通信工事	a	b	c	d	e	
		[確認事項] (機材) <input type="checkbox"/> 1. 機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 2. 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 (施工) <input type="checkbox"/> 3. 品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 4. 施工品質及び形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 5. 施工完了時の試験及び記録が適切である。 <input type="checkbox"/> 6. 機能の適切性が確認できる、試運転等の記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 7. 不可視部分の写真記録が適切である。  確認項目の合計のうち 6項目以上が該当……a 4項目以上が該当……b 2項目以上が該当……c 1項目以下が該当……d				<input type="checkbox"/> 1. 品質管理項目が不十分で要求品質の確保が不明確である。  <input type="checkbox"/> 2. 部位に不適切な材料を使用した。  <input type="checkbox"/> 3. 品質管理が不良で検査員による修補の支持を行った。  以上に該当項目があれば……d  <input type="checkbox"/> 4. 契約約款第17条第2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。  4に該当項目があれば……e	
	評価						

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法]OKであれば「○」を、OKでない場合は入力しない。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		出来形の形状寸法及び機材(部材)の設置状態が良好で、下記の5項目全てに該当するもの。	出来形の形状寸法及び機材(部材)の設置状態が良好で、下記の3項目以上に該当するもの。	出来形の形状寸法及び機材(部材)の設置状態が良好で、a及びbに該当しないもの。	1. 監督員が文書で改善指示を行った。	1. 契約約款第17条2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形 機械工事 冷暖房衛生工事	「評価対象項目」 1. 出来形の設計図書との整合性が良い。 2. 保安空間、保守空間の確保、据付の安全性への配慮がある。 3. 全体的な製作精度、据付精度等が良好である。 4. 出来形管理の創意工夫がされている。 5. 不可視部分の出来形の確認ができる。				
	評価					
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 機械工事 冷暖房衛生工事	a	b	c	d	e
	品質 機械工事 冷暖房衛生工事	[確認事項] (機材) 1. 機材等の品質、性能、形状の設計図書との適合性及び証明書類の整備 機器、機械単体品、機具類、材料、部品類 設備システム全体の機能・性能 2. 据付の状態 据付の精度・強度・耐久性、騒音、振動等 保温、防露、塗装等の仕様 3. 試験調査・現地試運転の状況及び記録書類の整備 性能確認、チェック項目確認 流量・温度等の調整状態、自動制御装置 安全・保護装置、その他の装置の作動・調整状態 必要な試験記録・証明書類整備 4. 操作性、保守維持管理性 運転操作性、メンテナンス性 完成図書の整備、機能的な安全性の確保 5. 品質管理における創意工夫 機器、システム設計上の創意工夫 施工管理上の創意工夫			1. 品質管理項目が不十分で要求品質の確保が不明確である。 2. 部位に不適切な材料を使用した。 3. 品質管理が不良で検査員による修補の支持を行った。 以上に該当項目があれば……d 4. 契約約款第17条第2項もしくは3項に基づき破壊検査を行った。 4に該当項目があれば……e	
	評価	確認項目の合計のうち 4項目以上が該当……a 3項目以上が該当……b 2項目以上が該当……c 1項目以下が該当……d				

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法]OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		品質関係の試験結果が、規格値、試験基準を満たし、ばらつきが少ない。【関連図書、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。		品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満たせず品質が劣る。
3 出 来 形 及 び 出 来 ば え	II 品質 上記以外の工事	「評価対象項目」 [共通]				
		-	1. 理由:			
		-	2. 理由:			
		-	3. 理由:			
		-	4. 理由:			
		-	5. 理由:			
		・試験結果の打点等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評定する。 ・ばらつきが少なく、該当項目が4項目以上……………a ・ばらつきが少なく、該当項目が3項目……………b ・ばらつきが少なく、該当項目が2項目以下……………c ・該当工種からの考査事項で考査し最大考査項目は5項目とする				
	評価					

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法]OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

3	III 出来ばえ	工種	a	b	c	d
			仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない場合。	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
出 来 形 及 び 出 来 ば え	コンクリート構造物 工事 砂防構造物工事 トンネル工事	評価	1. コンクリート構造物の肌が良い。	2. コンクリート構造物の通りが良い。 3. 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 4. 仕上げが丁寧できめ細かい。 5. コンクリート表面に気泡が少ない。 6. 全体的な美観が良い。 7. プリーディングの後がない。		該当5項目以上.....a
			該当4項目.....b			
			該当3項目.....c			
			該当2項目以下.....d			
	土工事 (盛土・築堤工事 等)	評価	1. 仕上げが丁寧できめ細かい。	2. 通りが良い。 3. 端部処理が良い。 4. 構造物へのすりつけ等が良い。 5. 全体的な美観が良い。		該当4項目以上.....a
			該当3項目.....b			
	切土工事	評価	1. 規定された勾配が確保されている。	2. 法面の浮き石除去等、表面が適切に施工されている。 3. 法面勾配の変化部には干渉部等を設け、適切に施工されている。 4. 施工面の木根等が確実に施工されている。 5. 施工面には滞水防止等の処理が適切に行われている。 6. 関係構造物等の取り合いが適切に行われている。 7. 残土等は適切に処理されている。		該当6項目以上.....a
			該当4項目.....b			
			該当3項目.....c			
該当2項目以下.....d						
護岸・根固・水制 工事	評価	1. 通りがよい。	2. 材料のかみ合わせがよく安定し、またはクラックがない。 3. 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 4. 既設構造物とのすりつけがよい。 5. 曲線部の施工が良い。 6. フトン籠の詰め石の形状が均一である。 7. 全体的な美観が良い。		該当5項目以上.....a	
		該当4項目.....b				
		該当3項目.....c				
		該当2項目以下.....d				
鋼橋工事	評価	1. 表面に補修箇所がない。	2. 部材表面に傷、錆がない。 3. 溶接に均一性がある。 4. 塗装に均一性がある。 5. 全体的な美観が良い。		該当4項目以上.....a	
		該当3項目.....b				
		該当2項目.....c				
		該当1項目以下.....d				
地すべり防止工事	評価	1. 地山との取り合いが良い。	2. 天端、端部の仕上げが良い。 3. 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 4. 全体的な美観が良い。 5. 仕上げが丁寧できめ細かい。		該当3項目以上.....a	
		該当2項目.....b				
		該当1項目.....c				
		該当項目なし.....d				

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法]OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

3 出 来 形 及 び 出 来 ば え	Ⅲ 出来ばえ 工種	a	b	c	d				
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない場合。	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。				
	舗装工事	<input type="checkbox"/>	1. 舗装の平坦性が良い。 2. 構造物の通りがよい。 3. 端部処理が良い。 4. 構造物へのすりつけ等が良い。 5. 雨水処理が良い。 6. 全体的な美観が良い。		該当5項目以上.....a				
		<input type="checkbox"/>			該当4項目.....b				
	評価	<input type="checkbox"/>			該当3項目.....c				
		<input type="checkbox"/>			該当2項目以下.....d				
	法面工事	<input type="checkbox"/>			1. 通りが良い。 2. 植生、吹付等の状態が均一である。 3. 端部処理が良い。 4. 全体的な美観が良い。 5. 仕上げが丁寧できめ細かい。		該当3項目以上.....a		
		<input type="checkbox"/>					該当2項目.....b		
	評価	<input type="checkbox"/>	該当1項目.....c						
		<input type="checkbox"/>	該当項目なし.....d						
	基礎工事(地盤改良等を含む)	<input type="checkbox"/>	1. 土工関係の仕上げが良い。 2. 通りが良い。 3. 端部、天端仕上げが良い。 4. 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。				該当3項目以上.....a		
		評価			<input type="checkbox"/>	該当2項目.....b			
	<input type="checkbox"/>				該当1項目.....c				
	<input type="checkbox"/>	該当項目なし.....d							
	コンクリート橋工事		<input type="checkbox"/>	1. コンクリート構造物の肌が良い。 2. コンクリート構造物の通りが良い。 3. 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 4. 支承部の仕上げが良い。 5. 仕上げが丁寧できめ細かい。 6. コンクリート表面に気泡が少ない。 7. 全体的な美観が良い。 8. ブリーディングの後がない。		該当6項目以上.....a			
			<input type="checkbox"/>			該当4項目.....b			
			<input type="checkbox"/>			該当3項目.....c			
			<input type="checkbox"/>			該当2項目以下.....d			
			評価			<input type="checkbox"/>			
						<input type="checkbox"/>			
		塗装工事(工場塗装を除く)				<input type="checkbox"/>	1. 塗装の均一性が良い。 2. 細部まできめ細かな施工がされている。 3. 補修箇所がない。 4. ケレンの施工状況が良好である。 5. 全体的な美観が良い。		該当4項目以上.....a
						<input type="checkbox"/>			該当3項目.....b
	評価	<input type="checkbox"/>		該当2項目.....c					
		<input type="checkbox"/>		該当1項目以下.....d					
	植栽工事			<input type="checkbox"/>	1. 樹木の活着状況が良い。 2. 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 3. 支柱の取り付けが堅固である。 4. 植栽帯の全体的な美観が良い。				該当3項目以上.....a
			評価	<input type="checkbox"/>			該当2項目.....b		
<input type="checkbox"/>	該当1項目.....c								
<input type="checkbox"/>	該当項目なし.....d								
防護柵(網)工事		<input type="checkbox"/>	1. 通りが良い。 2. 端部処理が良い。 3. 部材表面に傷、錆がない。 4. 既設構造物等のすりつけが良い。 5. きめ細やかな施工がなされている。 6. 全体的な美観が良い。		該当5項目以上.....a				
		<input type="checkbox"/>			該当4項目.....b				
		評価			<input type="checkbox"/>	該当3項目.....c			
					<input type="checkbox"/>	該当2項目以下.....d			
		標識工事				<input type="checkbox"/>	1. 設置位置に配慮がある。 2. 標識の向き、角度、支柱の通りが良い。 3. 標識板、支柱に変色がない。 4. 支柱基礎の埋め戻し等が入念に施工されている。 5. 全体的な取扱いがしやすい。		該当4項目以上.....a
						評価			<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	該当2項目.....c								
<input type="checkbox"/>	該当1項目以下.....d								
<input type="checkbox"/>									



### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法]OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

3	III 出来ばえ	工種	a	b	c	d
			仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない場合。	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
出来 形 及 び 出 来 ば え	区画線工事		<input type="checkbox"/>	1. 塗装の塗布が均一である。 2. 視認性が良い。 3. 接着状態が良い。 4. 施工前の清掃が入念に実施されている。 5. 全体的な美観が良い。		該当4項目以上……a 該当3項目……b 該当2項目……c 該当1項目以下……d
			<input type="checkbox"/>			
			<input type="checkbox"/>			
			<input type="checkbox"/>			
			<input type="checkbox"/>			
			<input type="checkbox"/>			
		評価	<input type="checkbox"/>			
			<input type="checkbox"/>			
	造園工事		<input type="checkbox"/>	1. 施設構造物の肌、通り、収まり等仕上げの状態が良い。 2. 塗装の平坦性が良い。 3. 遊具等の作動が安全かつ良好に作動する。 4. 維持管理等の配慮が良い。 5. 全体的な美観が良い。 6. 上記以外で、他工種の項目から確認できる事項。		該当5項目以上……a 該当4項目……b 該当3項目……c 該当2項目以下……d
			<input type="checkbox"/>			
			<input type="checkbox"/>			
			<input type="checkbox"/>			
			<input type="checkbox"/>			
			<input type="checkbox"/>			
		評価	<input type="checkbox"/>			
			<input type="checkbox"/>			
	下水道工事		<input type="checkbox"/>	1. 仕上げが良い。 2. 通りがよい。 3. 附属構造物の肌が良い。 4. 附属構造物の通りが良い。 5. 既設構造物のすりつけが良い。 6. 埋め戻し及び路面復旧の状態が良い。		該当5項目以上……a 該当4項目……b 該当3項目……c 該当2項目以下……d
			<input type="checkbox"/>			
		<input type="checkbox"/>				
		<input type="checkbox"/>				
		<input type="checkbox"/>				
		<input type="checkbox"/>				
	評価	<input type="checkbox"/>				
		<input type="checkbox"/>				
機械設備工事(土木用)		<input type="checkbox"/>	1. 仕上がり状態が良く、全体的な美観に優れている。 2. 主設備、関連設備、操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が優れている。 3. 異常な振動、騒音がなく、動きもスムーズで、総合的な機能、運転性能が優れている。 4. 公共物としての安全、環境、維持管理への配慮が良い。 5. 溶接、塗装、組立等細部にわたる配慮が良い。		該当4項目以上……a 該当3項目……b 該当2項目……c 該当1項目以下……d	
		<input type="checkbox"/>				
		<input type="checkbox"/>				
		<input type="checkbox"/>				
		<input type="checkbox"/>				
		<input type="checkbox"/>				
	評価	<input type="checkbox"/>				
		<input type="checkbox"/>				
電気設備工事、照明設備工事、その他類似工事(土木用)		<input type="checkbox"/>	1. 構造物等にきめ細やかな施工がなされている。 2. 公共物としての安全、環境維持管理への配慮が良い。 3. 構造物とのすりつけが良い。 4. 製作上の補修痕跡がない。 5. 全体的な取扱いがしやすい。		該当4項目以上……a 該当3項目……b 該当2項目……c 該当1項目以下……d	
		<input type="checkbox"/>				
		<input type="checkbox"/>				
		<input type="checkbox"/>				
		<input type="checkbox"/>				
		<input type="checkbox"/>				
	評価	<input type="checkbox"/>				
		<input type="checkbox"/>				
維持修繕工事		<input type="checkbox"/>	1. 小構造物等にも細心の注意が払われている。 2. きめ細かな施工がなされている。 3. 既設構造物とのすりつけが良い。 4. 全体的な美観が良い。		該当3項目以上……a 該当2項目……b 該当1項目……c 該当項目なし……d	
		<input type="checkbox"/>				
		<input type="checkbox"/>				
		<input type="checkbox"/>				
		<input type="checkbox"/>				
		<input type="checkbox"/>				
	評価	<input type="checkbox"/>				
		<input type="checkbox"/>				

### 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法]OKであれば「○」を、OKでない場合は「×」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

3	III 出来ばえ	工種	a	b	c	d
			仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。	他の事項に該当しない場合。	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
出 来 形 及 び 出 来 ば え	通信設備工事 受変電設備工事 その他類似工事		<input type="checkbox"/>	1. 主設備、関連設備等にきめ細やかな施工がされている。	該当4項目以上.....a 該当3項目.....b 該当2項目.....c 該当1項目以下.....d	
			<input type="checkbox"/>	2. 公共物としての安全、環境、維持、管理への配慮が良い。		
			<input type="checkbox"/>	3. 構造物とのすりつけが良い。		
			<input type="checkbox"/>	4. 製作上の補修痕跡がない。		
			<input type="checkbox"/>	5. 全体的な取扱いがしやすい。		
		評価				
	コンクリート二次製品 水路工事		<input type="checkbox"/>	1. コンクリート二次製品の肌が良い。	該当5項目以上.....a 該当4項目.....b 該当3項目.....c 該当2項目以下.....d	
			<input type="checkbox"/>	2. コンクリート二次製品の通りが良い。		
			<input type="checkbox"/>	3. 法面、端部の埋め戻し等の仕上げが良い。		
			<input type="checkbox"/>	4. クラックがない。		
			<input type="checkbox"/>	5. 付帯構造物とのすりつけが良い。		
			評価			
	暗渠排水工事		<input type="checkbox"/>	1. 仕上げが良い。	該当3項目以上.....a 該当2項目.....b 該当1項目.....c 該当項目なし.....d	
			<input type="checkbox"/>	2. 埋め戻しの状態が良い。		
			<input type="checkbox"/>	3. 通りが良い。		
			<input type="checkbox"/>	4. 暗渠排水の機能が発揮されている。		
		<input type="checkbox"/>	5. 既設構造物のすりつけが良い。			
	評価					
上記以外の工事		<input type="checkbox"/>	1. 理由:	該当4項目以上.....a 該当3項目.....b 該当2項目.....c 該当1項目以下.....d		
		<input type="checkbox"/>	2. 理由:			
		<input type="checkbox"/>	3. 理由:			
		<input type="checkbox"/>	4. 理由:			
		<input type="checkbox"/>	5. 理由:			
		評価				

## 工事成績評定の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に「○」を記入し、対象外の場合は「-」を記入する。

3	III 出来ばえ	工種	a	b	c	d
			仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。			他の事項に非該当。
出来 来 形 及 び 出 来 ば え		建築工事 (新築)	<input type="checkbox"/> 1. きめ細やかな施工がなされ取り合いの収まりや端部まで仕上がりが良い。			<input type="checkbox"/> 1. 関連工事との調整が悪く全体に調和が悪い。
		<input type="checkbox"/> 2. 関連工事との調整がなされ全体に調和が良い仕上げである。	<input type="checkbox"/> 2. 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が悪い。			
		<input type="checkbox"/> 3. 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である。	<input type="checkbox"/> 3. 建物全体の美観が悪い。			
		<input type="checkbox"/> 4. 仕上がりの状態が良好で色調が均一である。	<input type="checkbox"/> 4. 既存部分や関連設備との調整が悪く全体に調和が悪い。			
		評価	<input type="checkbox"/> 5. 外構を含め全体的美観が良好である			<input type="checkbox"/> 3. 建物全体の美観が悪い。
			<input type="checkbox"/> 6. 既存部分や関連設備との調和がなされ全体に調和が良い仕上げである。			<input type="checkbox"/> 4. 既存部分や関連設備との調整が悪く全体に調和が悪い。
			該当4項目以上…a 3項目…b			該当2項目以上…d
		建築工事 (改修・修繕)	<input type="checkbox"/> 1. きめ細やかな施工がなされ取り合いの収まりや端部まで仕上がりが良い。			<input type="checkbox"/> 1. 関連工事との調整が悪く全体に調和が悪い。
			<input type="checkbox"/> 2. 既存部分や関連設備との調和がなされ全体に調和が良い仕上げである。			<input type="checkbox"/> 2. 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が悪い。
		評価	<input type="checkbox"/> 3. 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である。			<input type="checkbox"/> 3. 建物全体の美観が悪い。
			<input type="checkbox"/> 4. 仕上がりの状態が良好である。			<input type="checkbox"/> 4. 既存部分や関連設備との調整が悪く全体に調和が悪い。
			該当4項目以上…a 3項目…b			該当2項目以上…d
		電気設備工事	<input type="checkbox"/> 1. きめ細かな施工の配慮がなされている。			<input type="checkbox"/> 1. 関連工事との調整が悪く全体に調和が悪い。
			<input type="checkbox"/> 2. 関連工事との調整がなされ全体に調和が良い仕上げである。			<input type="checkbox"/> 2. 使用者に対する安全及び環境への配慮が悪い。
		評価	<input type="checkbox"/> 3. 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である。			<input type="checkbox"/> 3. 電気設備として品質・性能が確保されていない。
			<input type="checkbox"/> 4. 電気設備として高い品質・性能が確保される。			
			<input type="checkbox"/> 5. 運転及び保守点検に対する配慮が適切である。			
			該当4項目以上…a 3項目…b			該当2項目以上…d
		機械設備工事	<input type="checkbox"/> 1. きめ細かな施工の配慮がなされている。			<input type="checkbox"/> 1. 関連工事との調整が悪く全体に調和が悪い。
			<input type="checkbox"/> 2. 関連工事との調整がなされ全体に調和が良い仕上げである。			<input type="checkbox"/> 2. 使用者に対する安全及び環境への配慮が悪い。
		評価	<input type="checkbox"/> 3. 公共施設としての、全体的な安全、環境、維持、管理への配慮が適切である。			<input type="checkbox"/> 3. 機械設備として品質・性質が確保されていない。
			<input type="checkbox"/> 4. 溶接、塗装、組他と等の均一性がある。			
			<input type="checkbox"/> 5. 全体的な運転及び保守点検に対する配慮が適切である。			
			該当4項目以上…a 3項目…b			該当2項目以上…d